**重要**

# お使いになる前にご確認ください

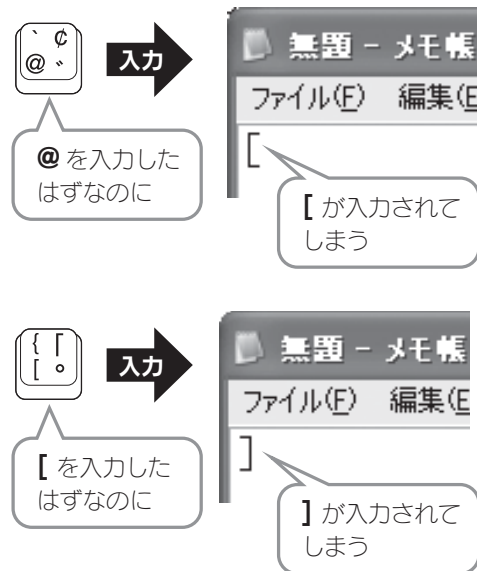
ELECOM

※ Windows® 98/98SE をご使用の場合は、この説明をお読みになる必要はありません。

## 日本語キーボードの「101 英語キーボード」誤認識の問題について

日本語キー配列のフルキーボードやテンキーボードをWindows Vista®、Windows® XP/2000/Me でお使いの場合、キーボードまたはテンキーボードをパソコンに接続して再起動すると、お使いになる環境によってはキーボードから正しく文字を入力できなくなることがあります。これはお使いのキーボードをWindows®自体が英語キーボードと間違って認識するために起こる問題です。そのため、キートップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。

※ご使用の環境によっては上記の条件を満たしていない場合でも、誤認識が発生しないことがあります。

●例えばこんなふうになります！

**この問題を解決するには、誤認識された設定を正しく変更する必要があります。確認の方法および解決方法については、ご使用になっているOSに関する説明をお読みください。**

# 1 ご使用のOSごとの確認方法と解決方法

## Windows Vista®でご使用の場合

まず、誤認識がないかを確認します。誤認識があった場合は、ドライバを更新して正常な状態にします。

| Windows Vista®の場合 | 誤認識がないか状態を確認します | 誤認識があった場合はユーティリティで設定を変更します |
|---|---|---|
| | キーボードを接続後、誤認識がないか確認してください。<br>確認の方法<br>→「2. 誤認識がないか確認する方法」へ | 誤認識があった場合は、「4. ユーティリティを使った解決方法」をお読みください。<br>※正常に認識されている場合は、そのままお使いいただけます。 |

## Windows® XP/2000でご使用の場合

Windows® XP/2000でご使用の場合は、キーボードを「接続する前」と、「接続したあと」の二通りの解決方法があります。

| | 本製品を接続する前にできること<br>問題が発生する前に解決する場合 | 本製品を接続したあとにできること<br>問題が発生したあとで解決する場合 |
|---|---|---|
| Windows® XPの場合 | **Windows®をアップデートします**<br>Windows® XPをSP1 ※以降にアップデートしていると、誤認識は発生しません。 | **ユーティリティで設定を変更します**<br>キーボードを接続後、誤認識があった場合は、弊社のホームページより、対策ユーティリティをダウンロードして実行します。 |
| Windows® 2000の場合 | **Windows®をアップデートします**<br>Windows® 2000をSP4 ※以降にアップデートしておくと、誤認識は発生しません。 | |
| | Windows® XP/2000については、うら面「3.Windows® XP/2000のサービスパックのバージョン確認方法」をお読みください。 | 「4. ユーティリティを使った解決方法」をお読みください。 |

※ SP= サービスパックの略

●サービスパックをインストールせず、本製品を接続したあと誤認識が発生した場合に、弊社のホームページより対策ユーティリティをダウンロードして解決してもかまいません。

**Tips** SP（サービスパック）について

Microsoft社のソフトウェア製品が発売されたあとで公開される修正プログラムをひとまとめにしたものです。OSなどのソフトウェア製品は、発売後に不具合が発生することが多いので、そのたびに修正プログラムが公開されます。これがある程度集まったところでまとめて提供されるものが「サービスパック」です。多くの場合「Service Pack」を省略して「SP」と表記されています。

## Windows® Meでご使用の場合

まず、誤認識がないかを確認します。誤認識があった場合は、弊社のホームページより、対策ユーティリティをダウンロードして実行します。

| Windows® Meの場合 | 誤認識がないか状態を確認します | 誤認識があった場合はユーティリティで設定を変更します |
|---|---|---|
| | キーボードを接続後、誤認識がないか確認してください。<br>確認の方法<br>→「2. 誤認識がないか確認する方法」へ | 誤認識があった場合は、「4. ユーティリティを使った解決方法」をお読みください。<br>※正常に認識されている場合は、そのままお使いいただけます。 |

## Windows® 98/98SEでご使用の場合

Windows® 98（98SEを含む）では、この問題が発生することはありませんので、以降の説明をお読みいただく必要はありません。そのままご使用ください。

# 2 誤認識がないかを確認する方法

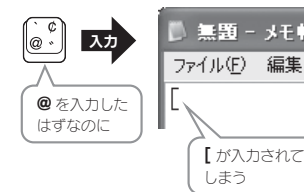
**Tips** Windows® XP/2000でご使用の場合

Windows® XP/2000については、ご購入いただいたキーボードまたはテンキーボードを接続する前に、Microsoft社から提供されるサービスパックによって誤認識を防ぐことができます。詳しくは「3. Windows® XP/2000のサービスパックのバージョン確認方法」をお読みください。

❶ **ご購入いただいたキーボードまたはテンキーボードをパソコンに接続し、Windows®を起動します。**

❷ **Wordなどのワープロソフトやエディタソフト、Windows®のメモ帳などを開きます。**

❸ **フルキーボードをご購入いただいた場合は、フルキーボードから @ を入力します。テンキーボードをご購入いただいた場合は、パソコンのキーボードから @ を入力します。**

❹ **@ を入力したのに、[ が入力されてしまった場合は、キーボードの誤認識が発生しています。**

**誤認識が発生している場合は、OSごとの解決方法をお読みになり、正常な状態に設定を変更してください。正常に入力できた場合は、そのままご使用ください。**

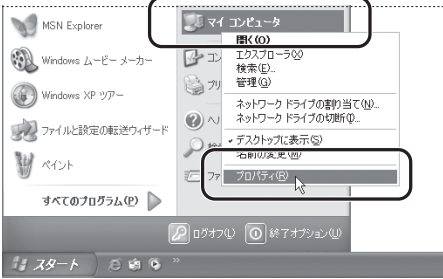


M01-01
2007年11月9日 第1版 エレコム株式会社

## 3 Windows® XP/2000 のサービスパックのバージョン確認方法

Windows® XP/2000 ではあらかじめサービスパック(SP)をインストールしておくことで「101 英語キーボード誤認識」問題を解決することができます。ここでは実際にご使用の Windows®がどのサービスパックを使用しているか確認する方法を説明します。なお、画面例は一部を除いて Windows® XP を使用していますが、Windows® 2000 でも確認方法の手順は同じです。

**❶ Windows® XP では [ スタート ] ボタンをクリックし、[ マイコンピュータ ] アイコンを右クリックします。**
**Windows® 2000 ではデスクトップにある [ マイコンピュータ ] アイコンを右クリックします。**

**❷「プロパティ」をクリックします。**

**❸【全般】タブの「システム」に表示されているバージョンを確認します。**

■ Windows® XP の場合

**この部分を確認する**

■ Windows® 2000 の場合

**この部分を確認する**

**●「Service Pack X」(X は数字)が表示されていることを確認してください。**
**Windows® XP なら SP1 以降が、Windows® 2000 なら SP4 以降がインストールされていれば、そのまま本製品を接続しても問題は発生しません。**

該当する SP (サービスパック)がインストールされていなかった場合
サービスパックを更新するにはインターネットを経由してダウンロードするのが一般的です。[ スタート ] メニュー→ [ すべてのプログラム ] → [Windows Update] から更新するか、マイクロソフト社のホームページにある「ダウンロードセンター」などから入手してください。
※最新の情報はマイクロソフト社のホームページでご確認ください。

## 4 ユーティリティを使った解決方法

101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USB キーボード 101->106 変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので以下の手順でご利用ください。

**❶ 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。**

ダウンロード先　http://www.elecom.co.jp/support/download
トップページの [ サポート情報 ] から入ることができます。

● [ ダウンロード ] ページにある一覧から [ フルキーボード ] または [ テンキーボード ] を選択し、ご購入いただいた製品の型番をお選びください。
● Windows Vista®と、他の OS でユーティリティが異なります。
ご使用の OS に対応した「USB キーボード 101->106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。

※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

**❷ ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。**

**❸ インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。**

ELECOM

# キーボード共通
# Windows® 8 補足説明書

本補足説明書は、Windows® 8 で弊社製キーボードを使用する際の内容を補足説明しています。
ご使用の際には、必ずご使用の弊社製キーボード製品の取扱説明書も合わせてお読みください。

## キーボードを接続する

ご使用のキーボードのタイプにしたがって、接続してください。

### ■有線キーボードの場合

USB コネクターをパソコンに接続して、そのまま使用できます。

### ■無線キーボードの場合

レシーバーユニットをパソコンに接続して、そのまま使用できます。

### ■ Bluetooth キーボードの場合

次の手順で、キーボードをパソコンとペアリングします。

**1 スタート画面でチャームを表示させ、[設定] – [PC 設定の変更] をクリックし、[デバイス] を選択します。**

**2 「デバイスの追加」をクリックします。**

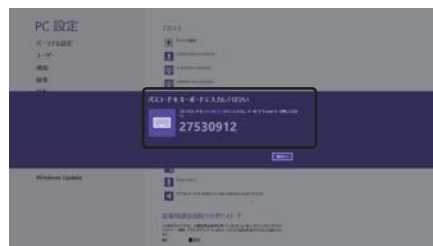
**3 キーボードをペアリングモードにします。**

ペアリングモードへの入り方については、ご使用の Bluetooth キーボードにより異なります。ご使用の製品に付属のユーザーズマニュアルをお読みください。

**4 デバイスの選択画面に「製品の登録名(製品により異なります)」が表示されたら、その製品名をクリックします。**

「製品の登録名」は、ご使用の Bluetooth キーボードにより異なります。ご使用の製品に付属のユーザーズマニュアルをお読みください。

本製品の登録を開始します。

**5 製品によっては、パスコードの入力画面が表示される場合があります。その場合は、Bluetooth キーボードのキーを使用してパスコード入力し、[Enter] キーを押してください。**

製品によっては、パスコードの入力画面が表示されない場合があります。その場合は、そのまま手順 6 にお進みください。

**6 ペアリングが終了します。**

「デバイス」画面に「製品の登録名(製品により異なります)」が追加されます。

これでキーボードを利用できます。

## キーボードを使用する

Windows® 8 で使用できる［Win］キーと組み合わせて使用できるショートカットキーです。
なお、これらのショートカットキーは、お客様の環境および OS のバージョンアップ等により、正しく動作しない場合があります。

### ■ Windows8 で便利に使えるショートカットキー

| [Win] キー + 機能 | |
|---|---|
| [Win] キー | スタート画面を表示 / 閉じる |
| [Win] キー+ 1, [Win] キー+ 2, など | Windows デスクトップに切り替え、Windows タスクバーの n 番目のショートカットを起動 |
| [Win] キー+ C | チャームを表示し、時間 / 日付 / 通知をオーバーレイ表示 |
| [Win] キー+ E | Windows デスクトップに切り替え、エクスプローラーでコンピューターを表示 |
| [Win] キー+ F | 検索チャームでファイルを検索 |
| [Win] キー+ L | パソコンをロックし、ロック画面を表示 |
| [Win] キー+ M | 全てのウィンドウを最小化 |
| [Win] キー+ Z | アプリバーを表示(スタート画面上でのみ動作、マウスの右クリックと同じ動作) |
| [Win] キー+ [Tab] | スイッチャーのアプリを切り替え |
| [Win] キー+ [Ctrl] + [Tab] | スイッチャーを表示 |

### ■ その他のショートカットキー

| | |
|---|---|
| [Win] キー+ B | Windows デスクトップに切り替え、タスクバーの通知領域を選択 |
| [Win] キー+ D | Windows デスクトップに切り替え、デスクトップの表示を切り替え(ウィンドウを表示 / 非表示) |
| [Win] キー+ H | 共有チャームを表示 |
| [Win] キー+ I | 設定チャームを表示 |
| [Win] キー+ J | スナップ・全画面表示のアプリをフォアグラウンドへ切り替え(スタート画面のみ) |
| [Win] キー+ K | デバイスチャームを表示 |
| [Win] キー+ O | 画面回転を切り替え(スレート / タブレット PC) |
| [Win] キー+ P | セカンドディスプレイチャームを表示 |
| [Win] キー+ Q | 検索チャームでアプリを検索 |
| [Win] キー+ R | Windows デスクトップに切り替え、ファイル名を指定して実行ダイアログを表示 |
| [Win] キー+ U | Windows デスクトップに切り替え、コンピューターの簡単操作センターを起動 |
| [Win] キー+ V | 次の通知トーストを表示する |
| [Win] キー+ [Shift] + V | 前の通知トーストを表示する |
| [Win] キー+ W | 検索チャームで設定を検索 |
| [Win] キー+ X | 高度なコンテキストメニューを表示 |
| [Win] キー+ [Enter] | Windows デスクトップに切り替え、ナレーターを起動 |
| [Win] キー+ [Space] | 入力言語とキーボードレイアウトを切り替え |
| [Win] キー+ [Shift] + [Tab] | スイッチャーのアプリを切り替え(逆順) |
| [Win] キー+ , | Windows デスクトップをプレビューする |
| [Win] キー+ . | アプリを右にスナップ |
| [Win] キー+ [Shift] + . | アプリを左にスナップ |

キーボード共通
Windows® 8 補足説明書
2012 年 10 月 25 日　第 1 版